

みずほCustomer Desk Report 2023/05/12号(As of 2023/05/11)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】				公示仲値	134.18
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	134.11	1.0983	147.23	1.2628	0.6782
SYD-NY High	134.85	1.0998	147.48	1.2639	0.6796
SYD-NY Low	133.74	1.0900	146.15	1.2497	0.6689
NY 5:00 PM	134.56	1.0915	146.91	1.2513	0.6702

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,309.51	▲ 221.82	日本2年債	▲ 0.0500%	▲ 0.0100%
NASDAQ	12,328.51	22.07	日本10年債	0.3900%	▲ 0.0200%
S&P	4,130.62	▲ 7.02	米国2年債	3.8973%	▲ 0.0115%
日経平均	29,126.72	4.54	米国5年債	3.3545%	▲ 0.0240%
TOPIX	2,083.09	▲ 2.82	米国10年債	3.3852%	▲ 0.0526%
シカゴ日経先物	29,145.00	80.00	独10年債	2.2180%	▲ 0.0770%
ロンドンFT	7,730.58	▲ 10.75	英10年債	3.7015%	▲ 0.0950%
DAX	15,834.91	▲ 61.32	豪10年債	3.4200%	▲ 0.0370%
ハンセン指数	19,743.79	▲ 18.41	USDJPY 1M Vol	9.36%	▲ 0.09%
上海総合	3,309.55	▲ 9.60	USDJPY 3M Vol	10.53%	▲ 0.01%
NY金	2,020.50	▲ 16.60	USDJPY 6M Vol	10.41%	▲ 0.06%
WTI	70.87	▲ 1.69	USDJPY 1M 25RR	▲ 1.25%	Yen Call Over
CRB指数	257.99	▲ 4.23	EURJPY 3M Vol	10.17%	0.05%
ドルインデックス	102.06	0.58	EURJPY 6M Vol	10.36%	▲ 0.08%

東京	東京時間のドル円は134.11レベルでオープン。前日の米4月CPIの結果を受けたドル安の流れから一時133.90まで下落後、仲値にかけて値を戻す。ただ米債務上限に対する懸念もあってか上値は重く、その後は特段目立った材料のない中、134円台前半で方向感のない値動きが続き、134.20レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.20レベルでオープン。欧州株が堅調に寄り付くと円は売られ134.85まで上昇する場面もあったが、米株値先物が下落すると今度は134.08まで円買いに、134.15でNYに渡った。ポンドドルは、1.2610レベルでオープン。正午に英中銀政策発表を控える中、ユーロとともに売られ一時1.2565まで下落した。正午に英中銀が予想通り0.25%利上げし、英経済の不況入り回避の見通しを出すとしてポンドは1.2615まで買い戻される。その後やや振れて結局1.2583でNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は134.15でオープン。オープン後にFDICが預金保険基金について今日発表があるとのヘッドラインに円売りが強まり134.63まで戻したが、朝方に発表された米4月PPI(前年比)が予想を下回り、前日に発表された米4月CPIの内容を踏まえ、再び米インフレが徐々に減速している事が意識され、7月の利下げ期待が強まり、133.74まで下落。その後は低下していた米短期金利が持ち直した事から、ドルの買い戻しが強まり134円台前半はまで反発する。午後は特段の材料が見当たらない中、134.50付近を挟んだ推移が続き、134.56でクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台後半でスタート。横ばいでの推移後、欧州時間に入ると独金利が前日に続き低下した事が売り材料となり、じり安で推移し1.0932でNYオープン。朝方は米経済指標の内容を受け小幅上昇するものの、長くは続かず1.09台丁度付近まで下落。午後は1.0920台付近まで値を戻すも、上値重い展開が続き、1.0915でクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなすようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 小林・原田

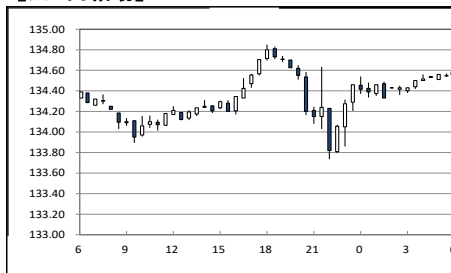
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月11日	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	10:30	中 CPI(前年比)	4月 0.1%	0.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	6-May 264k	245k
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	4月 0.2%/2.3%	0.3%/2.5%

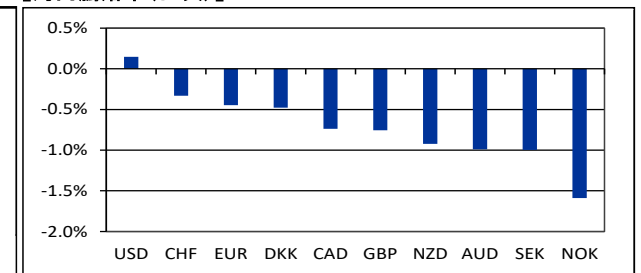
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月12日	15:00	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	3月 0.1%/-2.9%	-0.2%/-3.1%
	15:00	英 製造業生産(前月比/前年比)	3月 0%/-2.5%	0%/-2.4%
	15:00	英 GDP(前期比/前年比)・速報	1Q P 0.1%/0.2%	0.1%/0.6%
	15:00	英 個人消費(前期比)・速報	1Q P 0.1%	0.2%
	15:45	仏 CPI(前月比/前年比)・確報	4月 0.6%/5.9%	0.6%/5.9%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	5月 63.0	63.5
5月13日	03:20	米 デーリー・サンフランシスコ連銀総裁 講演	-	-
	08:45	米 ブラード・セントルイス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	133.50-135.50	1.0850-1.1050	144.50-148.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上下に行ってこいの展開。東京時間134.11でオープンし、前日の米4月CPIの結果を受けたドル安の流れから一時133.90まで下落するも、その後は仲値にかけて値を戻し、134円台前半で方向感のない値動きが継続。海外時間に入ると円売りが先行し、一時134.85まで上昇するも、その後は維持できず反落。NY時間ではFDICが預金保険基金について今日発表があるとのヘッドラインに円売りが強まり134.63まで戻したが、朝方に発表された米4月PPI(前年比)が予想を下回り、前日に発表された米4月CPIの内容を踏まえ、再び米インフレが徐々に減速している事が意識され、7月の利下げ期待が強まり、133.74まで下落。その後は低下していた米短期金利が持ち直した事からドル円も反発し、結局134.56でクローズした。

本日のドル円はイベントを通過し、方向感を探る展開となろう。米インフレ関連の指標が発表され、米インフレの純化が確認され、FRBによる利上げ停止観測が広がっている。本日は海外時間に米シカゴ大学消費者信頼感の発表や、要人発言が多数予定されており、内容次第ではドル円がボラタイルな値動きとなる可能性も想定され、留意したい。